

区長のひとりごと

4月の区民グラウンドの芝桜は圧巻でした。本当に素晴らしく村側から眺めていて毎日嬉しくなりました。区民の皆様方も同様だったと思います。近年区民の皆様で協力して植えた芝桜が花開きました。やはり何かアクションを起こせば結果が出るということでしょうか。来年は昨年追加した芝桜も咲き揃い、さらに迫力があることと思います。

区域外の方からも三重の芝桜が一番きれいだった。また三重地区は多岐にわたり村づくりに頑張っている。との声もお聞かせいただきました。

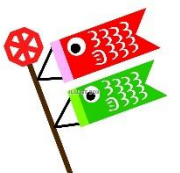


あらためて見てみますと 運動会 文化展の公民館、花いっぱい村づくり委員会、万灯 納涼フェスの三重未来クラブ、寿楽会、婦人会、福祉会そして三重・森本再生協議会など取り組みは、大宮町を見渡してもクオリティーが高いものと思います。少し前までは、区内でも三重は閉鎖的で発展性がないという自虐的な声もありましたが、もう昔のことです。今後とも さらに皆がそれぞれの立場で地域のために頑張っていきたいものですね。「駐在所夫人のつばやき」ならぬ「区長のひとりごと」でした。

行事予定

- 6月10日(日) 農事組合獣害防止メッシュ柵点検、新設作業 8:00~
- 6月12日(火) 寿楽会清掃作業(宮掃除) 8:30~
- 6月17日(日) 大宮町体育大会
- 6月17日(日) 寿楽会早苗ぼり行事(玄武洞公園他)
- 7月15日(日) 愛宕山例祭
- 9月17日(祝) 三重・森本合同敬老祝い会 (セントラーレ京丹後)

若葉と芝桜



GW三重は田植えシーズン

田植え機デビュー



聖昭君がお父さんとおばあちゃんに見守られながら初めての田植機の運転です。偶然通りかかって写真を撮らせてもらいました。

初心者とは思えない滑らかな運転でどんどん植えていきます。少し離れたあぜ道からは親せきの方なのか、4、5人の人たちが笑顔で見守っておられます。

苗の緑がとももきれいで家族の温かさを感じる風景でした。



鯉のぼりとトラクター



糸井康夫さんはトラクターで田植えの準備中です。

「おおすぎさん」と五十河の内山が見える景色に、少し前から高速道路の道路標識が加わってきました。

今年も高速横に揚げられた鯉のぼりが五月の風に元気よく泳いでいました。

「コタロ〜」も一緒によろしく



4月から三重駐在所に赴任されている上島大佑さんを訪ねました。

以前は京都市内の交番で、24時間を3交代で勤務されていました。駐在所での勤務は初めてのことです。奥様の洋美さんは宇治市出身で2人とも自然がとても好きでカエルの鳴き声もあまり気にならないそうです。

奥様は「グランドゴルフを一緒にやろう。」と声をかけてもらったことがとても嬉しかったそうです。

ペットのウサギは「コタロー」でピーターラビットのモデルになったネザーランドドワーフという種類のウサギです。上島さん、奥さん、そしてペットのコタローくんをよろしくお願いします。



ゴキブリ団子作りました

ゴキブリ団子作りを始めて、20年以上になります。毎年、そして全戸配布でないという効果がないようです。これからも続けて行きますので三重区の方のご協力よろしく願いいたします。

三重婦人部代表 渡辺 忍



赤米の手植え

6月2日(土) 今年も三重・森本里力再生協議会主催で赤米の手植えが実施されました。

当日は大人25人子ども6人で田んぼに入り、1時間ほどで植終わりました。

子どもたちも裸足になって田んぼに入り、ニユルニユルとした何とも言えない気持ちの良さを経験しました。

植え終わった後は赤米のおにぎりと、岩滝の大槻菓舗さんから提供してもらった赤米入りの大福をみんなで美味しく頂きました。入梅前の爽やかな1日で、コウノトリが田んぼの上を飛んで行きました。



お詫びと訂正

158号で奏^{そう}宇君の名まえをまちがえていました。訂正します。

三重を花でいっぱい

6月13日(日) 村づくり委員会が三重を花でいっぱいにする取り組みとして、今年も皆さんのお宅に花の苗をお届けしました。

綺麗な花が咲き続けるように、やさしくお世話をお願いします。

素晴らしい自然に囲まれたこの地域を、さらに安らぎのある魅力的な地域にしていきたいと思います。



田植えも終わり蛍が飛び交う季節となりました。

区民の方に協力いただいて、「人権の花」チューリップを三重区の中で少しずつ広げていきたいと考えております。4月の中頃にはチューリップが咲き誇る地区になればと思います。

5月の組長会で三重公民館の年間行事の承認をいただきました。グランドゴルフ大会、ハイキング大会、文化展等々皆様のご協力よろしく願いいたします。

三重公民館長 西垣和生